

2021年度 事業計画について

資料 ④

(1) 2021年度(地域就労支援事業)予算の概要

(単位:円)

| 事業名称等 | 2021年度予算額 (2020年度予算額) | 事業概要 |
|--------------------|----------------------------|--|
| 地域就労支援コーディネーター活動 | 16,355,000 (16,407,000) | 就労困難者等を対象に支援員が一人ひとりの状況に応じた就労支援メニューを提供し、就労阻害要因を解消・克服することで就労の実現をめざす。 |
| 職業能力開発 | 1,450,000 (1,573,000) | 就労困難者等のスキルアップを図り、就労に必要な能力や知識を身につけることを目的として、各種講座やセミナーを開催する。 |
| 雇用・就労機会の創出 | 298,000 (263,000) | 企業を対象とする啓発セミナー(シンポジウム)等を開催することで、就労困難者等の就労機会の拡大を図る。 |
| 地域就労支援基本計画推進にかかる経費 | 379,000 (167,000) | 地域就労支援基本計画の円滑な推進を図るため、関係機関・団体により構成された地域就労支援基本計画推進委員会を運営し、基本計画の改定および効果的な事業展開の検討を行う。 |
| 合計 | 18,482,000 (18,410,000) | 前年度比 100.4% |

(2) 2021年度事業計画及び年間スケジュールについて

【 地域就労支援基本計画推進にかかる会議 】

| 会議名 | 目的 | 開催予定時期 |
|-----------------|--|--------------------|
| 地域就労支援基本計画推進委員会 | 現計画の円滑な推進を図るとともに、第3次八尾市地域就労支援基本計画の策定を目的とする。 | 7月・11月・1月 (年3回) |
| 相談員連絡会議 | 地域就労支援センターの相談業務を円滑に実施するため、知識・情報の共有化を図り、コーディネーター相互の協力体制を構築することを目的とする。 | 第3木曜日 (年6回程度) |
| ケース検討会議 | 地域就労支援事業における就労困難者等の個別ケースについて、関係機関が連携を図り、就労阻害要因の解消に向けた支援策を検討することを目的とする。 | 随時 |

【 地域就労支援コーディネーター活動(相談事業) 】

| センター名 | 相談時間 | 従事者数 |
|----------------------------|------------------|------|
| 中央地域就労支援センター（ワークサポートセンター内） | 月曜～金曜 午前10時～午後6時 | 2名 |
| 桂地域就労支援センター（桂人権コミセン内） | 月曜～金曜 午前9時～午後5時 | 各1名 |
| 安中地域就労支援センター（安中人権コミセン内） | | |
| 龍華地域就労支援センター（龍華コミセン内） | | |
| 山本地域就労支援センター（山本コミセン内） | | |

【 職業能力開発等 】

| 講座名 | 内 容 | 対象者 | 開催予定時期 |
|-------------------------|---|-------------------------|-------------|
| 個人対応パソコン講座 | ワード・エクセルの基本を体系的に学び、事務職として働くための実践力を身につけることを目的とした講座 | 各地域就労支援センターより誘導された就労困難者 | 6月～3月 |
| 介護職員初任者研修 | 介護施設等での就労に必要な資格を取得するための講座 | 求職者全般 (ひとり親の方優先) | 10月～1月 |
| 就職支援セミナー (無料職業紹介事業) | 履歴書の書き方や面接の受け方、また就職するために必要なビジネスマナー等を学ぶ講座 | 若年者を中心とした求職者全般 | 3月 (年1回) |
| 社会的居場所 (パーソナルサポート事業) | 居場所の提供を通じたコミュニケーション能力の向上のための訓練、外国人市民等への日本語訓練 | コミュニケーション能力等に課題のある就労困難者 | 毎週木曜日 |
| 就労体験訓練 (パーソナルサポート事業) | 体力強化やコミュニケーション能力の向上をめざした職場訓練 | コミュニケーション能力等に課題のある就労困難者 | 随 時 |

【 雇用・就労機会の創出 】

| イベント名等 | 事業内容 | 対象者 | 開催予定時期等 |
|--------------|---|----------------------------------|---------|
| 障がい者雇用を考える集い | 障がい者雇用支援月間の取組みとして、障がい者雇用を促進させるためのシンポジウム及び障がい者向け一般就労の会社説明会・面接会を開催する。 | 事業所人事担当者、一般就労を希望する障がい者、その他関心のある方 | 9月 |

| イベント名等 | 内 容 | 対象者 | 開催予定時期等 |
|--|--|---------------------------------|--------------|
| 就職フェアかしわら・やお (無料職業紹介事業) | 八尾市・柏原市内事業所を中心とした就職面接会等を実施し、就労の機会を提供する。 | 就労困難者等を含む求職者全般 | 10月 |
| 会社説明会・面接会 及び職業紹介 (無料職業紹介事業) | 八尾市無料職業紹介所及び八尾商工会議所主催の就職面接会等を開催するとともに、就労困難者等に対し個別に職業紹介を実施する。 | 就労困難者等を含む求職者全般 | 年4回程度 |
| マザーズミニ面接会 及び1day マザーズコーナー (無料職業紹介事業) | 子育てをしながらの就労を希望される方等に対して、職業紹介や就労相談等を実施する。 | 子育て中の女性を中心とした求職者全般 | 6月・11月・1月 |
| 就職氷河期世代 会社説明会・面接会 (無料職業紹介事業) | 就職氷河期世代の方等に対して、就職面接会等を実施し、就労の機会を提供する | 就職氷河期世代を中心とした就労困難者等を含む求職者全般 | 10月 |
| 八尾市雇用促進・ 定着支援金 (八尾市雇用促進・ 定着支援金事業) | 八尾市内の事業所が八尾市民を新たに雇用した際に、3ヶ月分の賃金の1/2を支給する。(4月～9月末までに雇入れが必要) | ハローワーク及び無料職業紹介所の紹介を通じて雇用した市内事業所 | 申請: 2月末まで |

(3) 2021年度事業計画について

【本年度の方針】

新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用情勢の悪化が長期化するなか、就労困難者等の就労の実現については厳しい状況が続いております。

そのため、今年度は、企業等に対する啓発セミナー等は最小限にとどめる一方で、就労機会の拡大を図ることを重視し、新型コロナウイルス感染防止対策を実施のうえ様々な形で就職面接会等を開催するとともに、個別の相談などを通じ就労困難者一人ひとりに寄り添った支援を実施していきます。

【本年度の重点内容】

(1) 第3次八尾市地域就労支援基本計画の策定

次年度まで延長している第2次八尾市地域就労支援基本計画について、目標年度を迎えるにあたり、第2次八尾市地域就労支援基本計画の総括及び第3次八尾市地域就労支援基本計画の策定を行います。これまでの雇用情勢の変化等をふまえつつ、八尾市総合基本計画及び就労に関わる各計画との整合を図りながら、就労困難者等の就労を総合的・計画的に支援できる計画の策定をめざします。

(2) コロナ禍での相談支援について

現在、感染症防止対策を講じて相談を実施しているものの、緊急事態宣言の影響もあり相談件数は減少しております。そのため、面談以外にも電話やメールによるアプローチを行うなどコロナ禍でも安心して相談できる体制を整え、支援が途切れないよう努めます。また、支援を必要とするも就労相談を利用していない方々に対しては、福祉部局にとどまらず他部局や相談支援機関との連携を強化するとともに周知方法や周知先の見直しにより新規相談者の掘り起こしを行います。

(3) 各種面接会等の開催による就労機会の提供

求人倍率の低迷など、就労困難者等の就労の実現が難しくなっているため、ハローワーク及び無料職業紹介所等と連携し、これまでの障がい者向けの面接会に加え、就職氷河期世代や子育て世代をターゲットとした会社説明会・面接会を開催し、就労機会の提供を図ります。

(4) 事業所との関係を構築するための土台づくり

就労困難者等と事業所との個別のマッチング、定着支援を強化するため、無料職業紹介所と連携し事業所との関係づくりを進めます。そのために、会社説明会・面接会を活用した地域就労支援コーディネーターと事業所との関係づくり等を行うほか、無料職業紹介所が新規求人申込み事業所を訪問する際に、地域就労支援事業について広報するとともに各事業所の状況等の把握に努めます。

(4) 就労困難者等のステップアップを意識した支援の強化

雇用情勢が悪化する中、これまで以上に就労の実現が難しい状況となっていることから、就労困難者等の就労に向けた訓練プログラムへの参加やスキルアップが重要となります。そのため、パーソナル・サポートセンターをはじめ、中河内若者サポートステーションやしごとフィールド、C-STEP などの国や府の関係機関との連携を強化し、効果的な支援を実施していきます。また、会社説明会・面接会などの機会を活用し、就職支援セミナー等を開催することにより、就労困難者等のステップアップにつなげます。